

この会社、 10年後も同じ姿で続いているでしょうか？

「このままでいいのか」という感覚が、
どこか頭の片隅に残っている・・・

— 成熟期の会社に必要なのは、
改革よりも一度立ち止まって整理する時間です



いくつ当てはまりますか？

- 大きな問題はないが、将来像が言語化できていない
- 組織を一段引き上げたいが、何から手を付けるか迷う
- 祖業一本で良いのか、不安を感じる
- 株式・承継の話在先送りしている
- 専門家には相談しているが、全体整理はしていない



※2つ以上当てはまる場合、
会社の設計図が“今の状態”に合っていない可能性があります。



会社は安定している。
社員も定着し、取引先との関係も悪くない。
ただ・・・「このままでいいのか」という感覚が、
どこか頭の片隅に残っている。
成熟期の会社に必要なのは、
改革よりも一度立ち止まって整理する時間です。

問題の正体

これは、能力不足でも人材不足でもありません。
会社の“骨組み（設計図）”が、
今の成長スピードに合っていないだけです。
売上10億の設計図のまま、
20億・30億を走ろうとしていませんか。



守りながら、次をつくる ホールディングス化という整理方法

—HD化は、会社を長く続けるための“一度きりの整理”です。

成熟期に得られる3つの整理

1



社長の役割が変わる

- 現場判断 → 事業責任者へ
- 社長は戦略・投資・人材配置へ

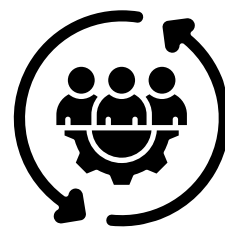
2



祖業と次の柱を分けて 考えられる

- 本業は守る
- 新しい挑戦は別枠で育てる

3



人材が育つ構造ができる

- 任せる理由が明確になる
- 優秀な人材が残りやすくなっている

ホールディングス化は・・・

会社を増やす話でも節税の話でもありません。
社長の頭の中にある
「やりたいこと・任せたいこと・判断したいこと」
を一度見える形にして考えていく作業です。





今やる・やらないを含め、
一度「会社の設計図」を整理してみませんか？

株式会社サンプル

〒135-0033

東京都江東区深川1-3-1 サンプルビル6F

 03-12340-4647

 www.sample.com

二次元コード